

まちの魅力を伝えたい。



第10回高校生絵のまち尾道四季展 尾道賞（最高賞） 『漁の香』

*作品は1年次に制作したものです。

高校生の若く瑞々しい感性で、尾道のまちを描く「高校生絵のまち尾道四季展」昨年度、波佐見高校 美術・工芸科の中村青空さんが、初出品ながら最高賞である「尾道賞」を受賞されました。タコ漁が盛んな瀬戸内海の風景を叙情的に描いた作品から、まちの匂いまで伝わってきますね。

今月の
はさみの人

なかむら あおい
中村 青空 さん
波佐見高校 美術・工芸科 2年



はさみ 

No.150 令和2年5月号

議会だより

★以下内容は、4月8日現在の対応方針です。

最新情報は町ホームページをご確認ください。

4月8日全員協議会緊急招集

【新型コロナウイルス対策】

町では、2月28日に新型コロナウイルス対策会議を設置していましたが、4月7日政府より7都府県(*)へ緊急事態宣言が発令されたことを受け、新型コロナウイルス対策本部に切り替わりました。≪総合的な窓口は総務課にて対応≫

今後は、町長を本部長とし、新型コロナウイルスの発生動向の把握・予防や感染拡大抑制・医療の提供・社会機能維持に関する対策が実行されます。その内容について、説明があり、質疑を行いました。

(*) 東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・大阪府・兵庫県・福岡県

町民へのお願い

- 7都府県及びその圏域への訪問・出張の自粛
- 親族等のコロナ疎開は控えてもらう
- 37.5℃以上の熱があったら、人と会うのを控える
- 3密（密閉・密集・密接）をさける

体調に異変があれば

- 37.5℃以上が4日以上（持病持ち・高齢者・妊婦は2日以上）続く場合は、まずは、かかりつけ医に**電話相談**

町内の感染者発生時、初動対応は

- 県からの公表に準じ、町のホームページ・LINE・有線放送で周知する。地区名・個人名は公表しない
- 行事は中止もしくは延期し、町施設は2週間程度閉所
- 感染経路等が判明するまで不要不急の外出自粛を要請

主な質疑応答

A

出来る限り紹介していく。

Q

歓送迎会の中止・外食自粛等で飲食店にもコロナ打撃が来ている。本町インスタグラムで、テイクアウト対応している飲食店を紹介して、集客支援は出来ないか。

A

1年間の有効期限を設定出来るのであれば研究してみる。

Q

観光業は相当な打撃を受けている。収束後、本町への旅行券を、ふるさと納税の返礼品にしてはどうか。

A

関係団体と協議する。

Q

陶器まつりが延期され、出店者の売上減が顕著となる。Web陶器市をしてはどうか。

A

まだ、国からの情報が確定されていないため、どのような方法を取るべきなのか研究したい。

Q

様々な支援があるが、窓口を一本化できないか。

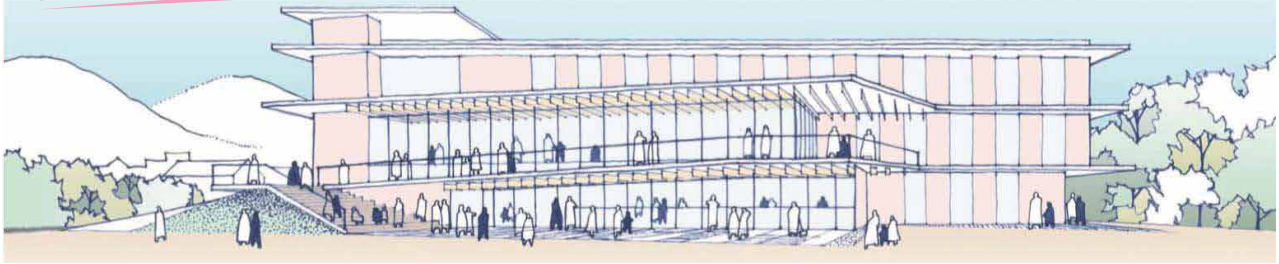
A

今のところ考えていない。

Q

中小企業や個人への給付金が国からあるが、対象外の方もいる。対象外でも事業や家計への影響がある。町独自の支援は出来ないか。

新庁舎建設事業本格スタート



↑ 設計案イメージであり、現在計画策定中です。

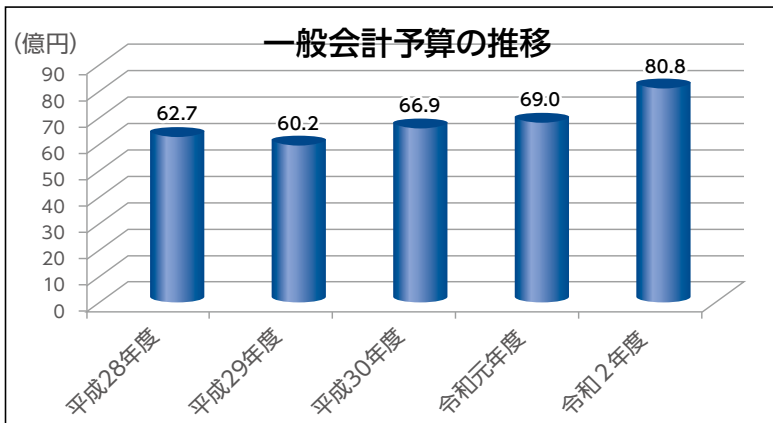
令和2年度一般会計予算は、80億8100万円



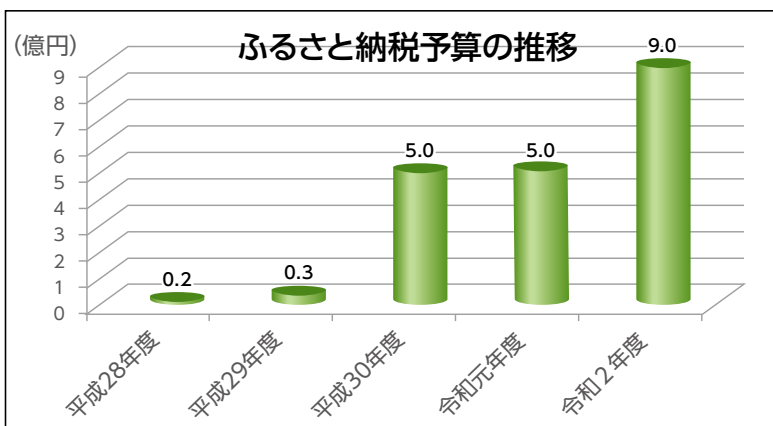
中央小学校の
大規模改修開始



やきもの公園の一部レンガ改修

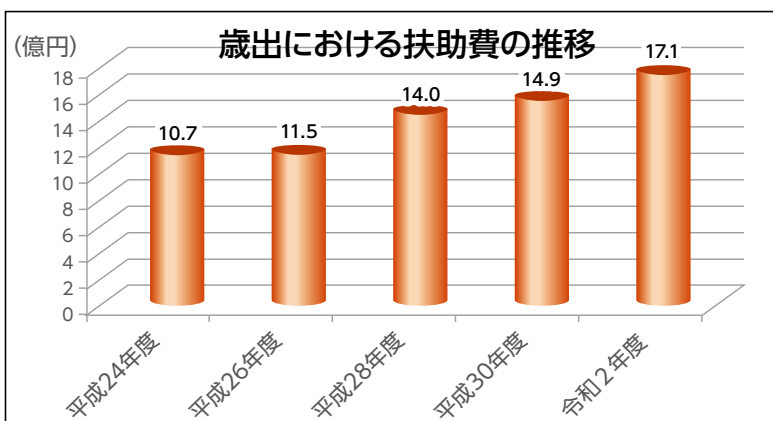


子育て支援施策の充実により、国・県からの交付金増、ふるさとづくり応援寄附金（ふるさと納税）の大幅増により、予算規模は増加しています。収入では自主財源が 38.6%、依存財源（国・県交付金等）が 61.4%となっています。



波佐見焼をはじめとした地場産品の返礼品ラインナップの拡充により、大きく寄附金額が増加しています。

この結果、子育て支援に関するものなど、単独予算による事業も増えています。



少子高齢化の進展により、高齢者、子育て関連の予算（扶助費）規模は年々増大しています。全体に占める割合も高くなっているため、建設事業など他の事業に大きな影響を与えています。

※扶助費については、2年ごとの推移を示しています。

予算特別委員会 Q&A

総括

Q 行財政運営の取組み方は、次の世代に過度の負担をかけないように基本的な理念を持っている。

Q 職員の平均年齢は、約38歳である。

Q 新庁舎は、ペーパーレス化とタブレット導入が必要ではないか。非常に重要。

Q ふるさとづくり応援基金はいくらか。

A 決算見込みとして10億6052万円。

歳入

Q 森林環境譲与税は継続しているのか。

A 継続され、段階的に引き上げる。

Q 農業所得増の要因は何か。畜産関係がプラス。

Q 法人税が減っているのは、税率が9・7%から6%に下がるため、1500万円ほどマイナスになる。

Q 入湯税の内訳は。宿泊が150円、日帰りが20円。

Q 波佐見有田インター岩峠駐車場の収入実績は。

A 1月15日からの42日間で62万7900円、一日あたり13359円。



岩峠駐車場の料金所

総務費

Q 地域資源活用お土産品開発事業とは。

A 波佐見らしいお土産品の開発を行い販売促進を展開する。

一つは焼き物にクッキーを詰め合わせた商品を開発した。もう一つは焼き物とマグネットを組み合わせた小物を開発予定。

Q 職員にコンプライアンス研修を行う予定は。

A 特別な研修実施の予定はない。職員の服務規律については機会を捉え随時啓発を行っていく。必然性がある場合には検討したい。

Q 鬼木地区民泊拠点施設整備とあるが、管理方法は。

A 観光協会または地域おこし協力隊員を検討している。



鬼木地区民泊拠点施設

Q 車泊事業サイト開発事業とは。

A 波佐見温泉裏の西前寺公園に自家用車で、車中泊ができる整備を行う。そのサービスを予約可能とするウェブサイトを提供するための事業。



車泊整備予定の西前寺公園

Q 臨時職員が会計年度職員に変更された。雇用期間や報酬の変更はあるのか。

A 雇用期間は、4月1日から3月31日で運用。一定の条件をクリアすれば、期末手当や退職手当の対象となる。

民生費

Q 新規保育士住居支援事業費補助金について、新規採用の職員1人に月額3万円、5名分を予算計上されているが、支給方法は。また、期限はあるのか。

A 現金または口座振替である。期限は、補助開始から5年である。

労働費

Q トイレ洋式化工事は、どの場所に何基設置されるか。また、洋式化は全体で何%になるか。

A 勤労福祉会館の2階の男子トイレに2基を設置し、57%になる。



勤労福祉会館トイレ

衛生費

Q 風疹抗体検査委託料の対象者は。

A 昭和37年度から54年度までに生まれた男性が対象である。

商工費

Q 観光案内所管理運営委託業務とは何か。

A 岩峠インター駐車場に設置した観光案内所で、高速バスなどでの来町者に観光案内やレンタサイクルの貸出などを業務委託する。



岩峠駐車場の観光案内所

土木費

Q 道路橋定期点検委託の対象及び結果の対応は。

A 町内の154橋を計画的に実施。今年度は20橋が対象。補修が必要な橋は、国の補助事業で施工する。

消防費

Q 自主防災資機材は、何を購入予定か。

A 要望があっていた発電機やチェンソーなど。

Q 災害用簡易トイレは具体的にどういうものを購入するのか。

A 簡易の仮設用トイレ、トイレで使用する薬剤、テントを15基。

教育費

Q プログラミング教育により配置されるICT支援員とは。

A ICT授業の補佐や、タブレットなど機器の管理を想定している。

Q ドローン講座の具体的内容は。

A 中学生以上を対象に定員を10名とし、座学3回、実技3回を上半期と下半期に分けて開催予定。

Q 防犯カメラは各学校に何台設置するのか。

A 東小5台、中央小7台、南小6台、中学校5台。あわせて、録画機能と職員室にモニターを考えている。

国民健康保険

Q 未受診対策業務委託料とは何か。

A AIを活用した受診の傾向を分析するもの。これによって、通知の出し方を工夫している。

Q 特定検診受診率向上対策の中心は。

A 自治会の総会で説明を行ったリ、地域から放送を個別にお願いしている。

特別職の職員で非常勤のものの 報酬及び費用弁償に関する条例の 一部を改正する条例

可決

議案説明：「会計年度任用職員（従来と同様に報酬等を支払う）」として雇用することもできるが、本人の意向を尊重し「私人」とした。私人とすれば、営利活動従事制限や職務専念義務がなくなり、任期終了後の起業等に向けた活動が容易になる。報酬等の代わりに委託料を支払うことになるが、隊員の負担が雇用当時の金額から増えることがないように配慮する。

本議案の中で、地域おこし協力隊員が「非常勤一般職員」から除外され、「私人」の処遇となることに対し、反対・賛成の立場から討論が出されました。

反対討論

百武 辰美 議員

都市圏から応募する地域おこし協力隊員は採用時点で条件の良い所を希望する。

期限後、定住化に向け弾力的な応援をしていくという立場からは、この条例適用に反対である。

賛成討論

城後 光 議員

当協力隊制度の趣旨は町職員・準職員として活動した上で、ビジネスの機会を設け、定住することである。

今の町職員としての制度では、起業や転職を考えた場合、支障があり、改正案に賛成する。

副町長選任の同意を求める議案 についての質疑応答

同意

Q 任期途中の交代となるが、その理由は。

A 前任者より、一身上の都合により職を辞したいとの願いがあった。

Q 前任者と居住地区が重なるが、その点は考慮されていないのか。

A 住所については偶然一致したに過ぎない。人物本位で選定した。

Q 新任者は、これまで担当課長として仕事をされてきた。副町長として求められる仕事の質が異なるが、その点を十分考慮した上の決定か。

A 全町的な課題に際しても十分に信頼できると考えている。

鴻ノ巣公園テニスコート全面改修工事 請負契約の変更について

可決

コートの全面改修に加えて、フェンス改修工事を追加する必要性について、反対・賛成の討論がありました。結果、賛成多数で本議案は可決されました。

反対討論

三石 孝 議員

フェンス工事は、コート内の全面改修工事とは、別案件であり反対する。

太田 一彦 議員

当フェンスは丈夫で、まだ改修の必要はない。反対する。



改修前

賛成討論

百武 辰美 議員

利用者の利便性や使い勝手は考慮すべきで、一体として整備する方が良い。賛成する



改修後

賛否表 主な議案

○賛成 ●反対 一は欠席

議案 番号等	議 案	議 席 番 号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		議決の 結 果	表決数 (賛成・反対)	福 田 勝 也	城 後 光	横 山 聖 代	三 石 孝	北 村 清 美	脇 坂 正 孝	百 武 辰 美	中 尾 尊 行	尾 上 和 孝	川 田 保 則	太 田 一 彦	堀 池 主 男	石 峰 実
1	令和2年度波佐見町一般会計予算	可決	12:1	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2~5	令和2年度波佐見町国民健康保険事業特別会計予算ほか3件	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6~7	令和2年度波佐見町上水道事業会計予算ほか1件	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	令和元年度波佐見町一般会計補正予算	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9~12	令和元年度波佐見町国民健康保険事業特別会計補正予算ほか3件	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	令和元年度波佐見町上水道事業会計補正予算	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14~16	波佐見町犯罪被害者等支援条例ほか2件	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	12:1	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
18~23	波佐見町交通安全の保持に関する条例の一部を改正する条例ほか5件	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	鴻ノ巣公園テニスコート全面改修工事請負契約の変更について	可決	9:4	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	●	●	○
25	長崎県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	副町長の選任について	同意	10:3	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。可否同数の場合は、議長表決となります。

一般質問もくじ

一般質問 とは…町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、自己の意見や政策を述べるものです。質問権は、町の重要な意思を決定し、住民に代わって行財政の運営を監視する機能をもつ議会の構成員である議員に与えられている固有の権利です。

※3月定例会会議録は、5月下旬ごろ町ホームページへ掲載します。

<http://www.town.hasami.lg.jp>

掲載ページ	議員名	内 容
9	城 後 光	※ (1) 町内イベントに際しての交通安全対策 ※ (2) 交通安全対策を担う関係団体への支援 ※ (3) 新型コロナウイルスによるイベント来訪者の減少対策
9	太 田 一 彦	※ (1) 高齢者や交通弱者の対策 ※ (2) ふるさと納税
10	福 田 勝 也	※ (1) スクールバス運行業務委託 ※ (2) 波佐見町歴史文化交流館（仮称）
10	中 尾 尊 行	※ (1) 学校内での事故 ※ (2) コミュニティ・スクールの導入 ※ (3) 学習指導要領の改訂
11	横 山 聖 代	※ (1) 日常生活に欠かせない指定ゴミ袋
11	北 村 清 美	※ (1) 庁舎建設 (2) あいさつ運動 ※ (3) 2025年問題
12	脇 坂 正 孝	※ (1) 水道事業 (2) 教育行政 ※ (3) 桜つつみの延伸
12	堀 池 主 男	※ (1) マイナンバーカード ※ (2) 職員の通勤手当と出張や休職 ※ (3) 児童・生徒の通学路の安全対策
13	尾 上 和 孝	※ (1) ドローンの導入
13	三 石 孝	※ (1) 移住定住 (2) 建設工事業者選定要綱 ※ (3) 高齢者福祉事業

※本誌に掲載している内容です。

町政を問う

表彰

～自治功労賞、奨励賞を受賞～

第71回全国町村議会議長会定期総会において、町村議会議員として15年以上在職し、功労のあったものとして、今井泰照議長と太田一彦議員が自治功労賞を受賞しました。

また、はさみ議会だよりNo.146が第34回町村議会広報全国コンクールの編集・デザイン部門において、奨励賞を受賞しました。



行事参加者の安全確保を

教育長

事故を検証し、見直しを図る



城後 光

今年の波佐見一周駅伝大会において中学生選手が、レース中に交通事故に遭っている。公道を使用する行事も多く、再発防止策が急務である。

問 今回の事故を受け、どう反省し、今後の対応を進める予定か。

教育長 主催者として、参加者の事故への備えが足りなかった。大会の継続決定や、事故発生後の参加者への周知など対応が至らなかった点が多い。

関係団体の意見や警察見解も踏まえ、検討案を関係者に提示し、最終的には主催者にて対応策を決定する。

コロナウイルス感染症が猛威を振るい、病気の感染を防ぐためのマスクが手に入らなくなっている。

問 町としてマスクの備蓄はあるか。また今後の予定は。

町長 町として500枚備蓄している。緊急時の感染防止に使用を想定している。今後、余分に確保できるように検討したい。



交通安全協会より贈られたランドセルカバー

どのような支援が最適か、今後の状況を当事者と協議しつつ検討していきたい。

問 交通安全協会を取り巻く課題をどう捉えているか。

町長 通常、免許更新時に行われる安全協会員の加入が伸び悩んでおり、協会の財政は厳しい状況にある。三町にて運営費補助を行っているが、県安全協会から受託をされている運転免許業務の今後不透明な状況にある。

川棚地区交通安全協会、地域の交通安全啓発に貢献されている。しかし、県交通安全協会の意向や財政面など、活動に多くの課題が生じている。このため、行政からの支援は必要不可欠である。

タクシー利用券を交付できないか

町長

関係各課で協議をしている



太田 一彦

町は平成22年から高齢者の健康増進を図る目的で、65歳以上の方を対象に、温泉入浴券2枚を交付されているが、実態は誰でも使える入浴券である。

問 65歳以上の方が何人使われているのか。

町長 実態は調査していないので、わからない。

今年度のふるさと納税は13億円を超えている。

問 納税額の10%程度を今後のさらなる波佐見焼の振興のために使えないか。

町長 特定の分野で枠を設定すべきではない。道路などの整備や交流人口、定住人口の拡大など、町として重点的に取り組むことが他の分野にもある。

その年度ごとで実施する事業について、総合的に優先順位をつけ、充当していく。

予約制乗合交通「のんなっせ号」は、路線バスの廃止により、地域公共交通として始めた事業である。現在、町内に12路線あり、週2日4往復で年間9984回、1路線で年間832回のダイヤを組んでいる。延べ約1300人の方が利用されている。

問 「のんなっせ号」の平成30年度の利用率は10.4%と低迷している。住民にとってもっと使いやすくするために、タクシー利用券を交付するようにできないか。

町長 乗合交通は継続しながら、公共交通でカバーできないところを今後どうしていくか現在、関係各課で協議をしている。

乗合交通のりば				
井石公民館				
のんなっせ号（東地区）				
鬼木井石線		火・木		
行先	1便	2便	3便	4便
はさみ温泉	9:50	11:00	12:20	13:20
上中尾	10:33	11:58	14:18	16:23

停留所案内板



福田 勝也

波佐見町歴史文化交流館（仮称）について、令和3年4月オープンに向け、現在改修工事が進められている。教育、文化、歴史の継承及び観光の拠点として期待する。

問 改修工事の進捗状況はどうか。

教育長 既存建物の改修は耐震補強が完了し、内装工事を進めている。新築棟も着手しており、概ね順調である。

問 既存観光資源と連携した周遊ルートは、どのように計画されているか。

教育長 「西ノ原」や「やきもの公園」・「観光交流センター陶芸の館」に比較的近く一体となった連携が可能と考える。

町全体の周遊ルートの中に位置付けを行えるよう、町観光部局や観光協会と協議を進めたい。

各小学校において、登下校する児童の安全性の向上を図るため、遠距離通学対策としてスクールバス等が運行されている。

問 各小学校において、何名の児童が利用しているか。また、今後の推移は。

教育長 スクールバス利用として、中央小が25名、南小が22名である。タクシー利用として、東小が26名、南小が9名である。今後の推移は、若干の減少傾向にある。

問 事業者によるスクールバスの運行は、年間1500万円ほどの費用を要しており、マイクロバスに変更できないか。

教育長 今後の推移を踏まえても、現実的に可能と考える。



マイクロバス化されたスクールバス

学習指導要領改訂ポイントは



中尾 尊行

学校内での事故について

問 学校現場で安全を守るための情報は十分に共有されているか。

教育長 「町内校長会」や各学校内の「生活指導部会」等を通じて情報共有し、統一した対策を講じている。

コミュニティ・スクールの導入について

問 この制度の内容及びどのような効果が期待されるのか。

教育長 地域、学校をより良く実践する目的で「学校運営協議会」が設置されている学校のことをコミュニティ・スクールという。自治会が行う「地域学校協働活動」と連携し、地域や学校が抱える課題を解決できると考える。

学習指導要領の改訂について

問 改訂のポイントはどこにあるのか。

教育長 「新しい時代に必要となる資質・能力の育成と学習評価の充実」が掲げ

られており「アクティブ・ラーニング」の視点から学習の改善が目標とされる。小学校5・6年生の「外国語の教科化」と「プログラミング教育の必修化」である。

問 アクティブ・ラーニングとはどのような学びをいうのか。

教育長 「主体的・対話的で深い学び」のことで、対話を通じて学び合い、思考力を身に付けることが目的である。

問 英語教育が教科書を使って始まるが、このねらいは。

教育長 児童が英語に慣れ・親しむの観点から「聞く・話す」に「読む・書く」を加えることにある。



英語授業風景

使いやすいごみ袋に改善を

町長

福祉組合に要望したい



横山 聖代

東彼地区保健福祉組合の指定ごみ袋は、昨年10月に変更されて、「破けやすくなった」等の意見を聞く。日常生活のごく一部の事だが、生活者にとっては重要な問題である。

問 指定ごみ袋の、大袋と小袋が同色で、間違いやすいとの声を聞くが、変更になった理由は。

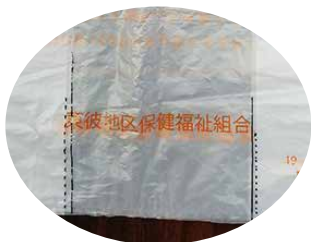
町長 種類を少なくすることで福祉組合や販売店、家庭での管理が容易になる。家庭での分別をしやすくなるために、段階的に移行し、将来的には一種類にしてい



大・小同色で買うとき迷う

問 ごみ処理手数料はなぜ改定されたか。

町長 消費税が10%へ引き上げられたこと。また、ごみ処理施設改築により経費が増えるため。



マチの違い
(点線は現在、実線は旧)

町長 ごみの分別をしないとまた高くなっていくという喚起をしながら、皆さんが日常生活を過ごしやすくなるように取り組んでいく。

問 今後の指定袋に対する考え方は。

町長 新しいごみ袋は、入口と上部が細かく波状になっていて、これが破けやすい要因ではないかと考えられる。年度途中の改善は厳しいが、使いにくい点を全て解決してもらおうよう福祉組合にお願いしたい。

問 変更された指定ごみ袋について、「すぐ破けて使にくい」「若干、小さくなった」などの声も聞くようになった。改善はできないか。

日本一の支えあいの町に

町長

一緒にやりましょう



北村 清美

2025年問題とは、団塊の世代が2200万人を超えると予想され、国民の4人に1人が75歳以上の後期高齢者となり、医療や介護などの社会保障費の増大が懸念される問題である。

問 本町の後期高齢者の現在の人数と2025年時の推定数は何人か。

町長 1月末で2380人、25年時は2580人。約200人の増加である。

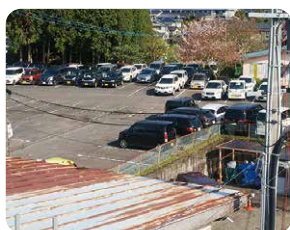
問 地域の有償ボランティアと移動支援の状況は。

町長 平成30年度から、支えあいまちづくりの取組みを進めている。お手伝いを行う場合に無償であれば頼みづらいが、有償であれば頼みやすい。

移動支援については、介護予防ニーズ調査において、実態把握に努め、分析し令和2年度から検討したい。

問 25年度を目標に、支えあいを全地域で構築及び促進ができないか。

町長 研修会を開催したり、また、積極的に啓発を行い、進めていきたい。



現庁舎の駐車場

問 建設の規模によっては周辺用地の確保が必要ではないか。

町長 今後、設計を進めていく中で、新たな用地の確保について必要性の有無を判断し、手続き等を進めていく予定である。

新庁舎建設については、2020年度に基本設計を行い、実施設計に着手する。



いきいき百歳体操

問 支えあいを全地域に広げ、日本一の町に。

町長 一緒にやりましょう。



脇坂 正孝

水道料金改定は4年度からか

町長

先延ばしできるように努力したい

上水道の維持・管理には膨大な経費と時間が必要である。一方で、水道使用料は減収傾向にある。

問 施設・設備の更新はどう進めるのか。

町長 基幹である湯無田浄水場の改修や管路を効率運用するため、統廃合も含め計画的に順次更新していく。

問 収支の現状と見通しは。

町長 現在の料金収入はほぼ横ばい。今後数年間はそのまま推移すると予測している。収入の範囲内で維持管理を行っているが、老朽施設の更新を計画的に進めるには、財源不足が予想される。施設の統廃合、公益化を検討し企業債、国庫補助金等の有効活用を図る。

問 現状の収支で、賄えない場合はどうするのか。

町長 財源確保する前に、施設の経常経費の削減、統廃合などで更新費用を捻出したい。

問 「波佐見町水道ビジョン」によると、令和4年度には、料金改定が想定されている。改定するのか。

町長 少しでも先延ばしできるよう、努力したい。

桜づつみは、梅ノ高野から陣川橋付近までほぼ整備済みで、多くの利用者に親しまれている。

問 樋渡橋付近から乙長野郷今熊付近までの右岸は未整備。健康・体力づくり、美観、防災などの面から残り区間も整備が必要では。

町長 川棚川は県の管理で、形状変更や堤防舗装などは県との協議が必要。今のところ延伸は考えていない。

問 残り区間を整備すれば一週で、新名所となるが。

町長 解決が必要な問題が多いと認識している。



右岸の一部は未整備（今熊付近）

児童・生徒の通学路は

教育長

安全確保に努める



堀池 主男

マイナンバーカードは平成28年から制度が始まった。

問 臨時申請窓口を設けたが、反応はどうか。

町長 手応えはあった。

問 交付枚数は1290件で人口の8.8%と低い。その原因は。

町長 カードを保有するメリットがなかったからではないか。

職員の通勤手当と出張や休職について

問 通勤手当受給中の職員は何人か。

町長 現在支給しているのは74人である。

問 通勤手当受給中の職員の通勤距離は。

町長 最短距離は2.0km、最長距離は30.4kmである。

問 休職している職員は何人か。

町長 現時点では、病気による休職が2人である。

児童・生徒の通学路の安全対策について

問 昨年、各小学校から危険箇所が示されたが対策は。

教育長 定期的に調査を行い、関係機関と連携し、解消に向け努めている。

問 宿郷鹿山橋付近の県道が工事中で危険を感じるが、登下校は安全か。

教育長 登校が終了後、工事が始まり、下校時は反対の歩道を通行している。警備員が配置されており、大きな問題はないと判断している。



工事中の宿郷鹿山橋付近

ドローンの導入を

町長

今のところ難しい



尾上 和孝

消防防災分野において、無人航空機ドローンの導入が進んでいる。ドローンは空の産業革命と言われ、多くの可能性を有している。

問 ドローンの使用で、消防団員の危険が及ぶ場所について、全体の把握が地上よりもできると思うがどうか。

町長 鎮火後の現場においての検証等は消防署が行うので、町が担う部分は少ない。

問 近年、想定外の雨などにより、各地で災害が発生している。災害発生後の全体の把握や今後の対応等を考えた時、空撮を入れた全体像の把握も必要と思うがどうか。

町長 過去の状況から判断すればドローンの活用を要する事例が発生する確率はかなり低いものと思う。

問 観光において、地上からでなく、空の上からの魅力発信も必要と思うがどうか。

町長 観光集客の手段として非常に有効。しかし、空撮を行う場合は、ただ単に撮影すればよいというものではなく、相当のクオリティーが要求される。

問 ドローンの装備には、熱を感じて赤外線映像などを映せるものがある。夜間のイノシシの動きを調査することができると。イノシシの捕獲にも貢献できると思うがどうか。

町長 赤外線カメラによって、その生息域、頭数等の確認はできるのではないかと。しかし、今の我々のレベルでは難しい。



飛行中のドローン

タクシー利用券交付を

町長

令和2年度に取り組む



三石 孝

移住定住

町内への定住を促進する制度として、定住奨励金制度がある。その内容は、町内の業者による新築施工住宅（建売や注文）の場合、現金31万円と商品券12万円の支給というものである。

問 従来の制度では、建売住宅と注文住宅で違いがあったが、同じ扱いになったのはいつか。

町長 昨年11月7日に改正した。

問 私が一般質問の通告を行ったときは、例規集は訂正されてなく、質問の直前に改正されていた。どういうことか。

町長 例規等の改正は外注しており、ホームページで閲覧できるまで約1か月半かかる。訂正漏れがあったことをお詫びする。

問 改正内容は、いち早く建築業者に連絡したのか。

町長 チラシを作り、近々配布する予定である。

急にやってももらいたい。また商品券交付額について増額は考えられないか。

町長 令和3年度に見直す予定であり、検討する。

問 建売における浄化槽の助成はどうか。

町長 今年4月に制度の改正を行い、助成する予定。

（※1）質問の内容を事前に行政側に知らせる制度（※2）波佐見町の条例や要綱等が集められたもの

高齢者福祉事業

本町の地形は盆地であり、高齢者はいたるところに住んでいる。車がないと日常の用事も出来ない状況である。

問 波佐見町の基礎を創ってこられた方々に思いやりの政策として、タクシー利用券の交付は考えられないか。

町長 高齢者に光をあて、令和2年度にきちんと取り組んで行く。



町内のタクシー

傍聴者の声

3月の定例会は、のべ22人の傍聴がありました。
いただいた意見の一部をご紹介します。



・もう西肥バスの運行は中止して、町でバス運行した方が良いと思う。
(60代 男性)

・交通事故現場の道路は非常に狭く、応援者も多いので、一時的に通行止めにしてほしい。
(60代 男性)



町一周駅伝の事故現場付近



・タクシー利用券の交付実現を希望する。
(40代 女性)



傍聴者に感謝

3月定例会は、新年度予算などについて、いつも以上に活発な議論が展開されました。新型コロナウイルスの感染防止が叫ばれている中であり、傍聴者が少なかったのですが、感染防止として、議員・職員ともにマスクの着用を認め、傍聴者には、マスクの着用及び備え付けのアルコールで消毒して入場していただきました。また、発熱やせき等で体調がすぐれない場合は入場を遠慮していただくようにいたしました。

早期に新型コロナウイルスが収束し、多くの傍聴者の中で開催されることを願うばかりです。

今後の定例会予定

次回定例会は6月中旬予定
場所:役場2階 議場

日程は HP や町内放送でお知らせします
波佐見町役場 議会事務局 TEL85-5755
<http://www.town.hasami.lg.jp>

議長
今井泰照

発行責任者

脇坂正孝	三石孝	横山聖代	福田勝也	城後光	北村清美
------	-----	------	------	-----	------

議会広報調査特別委員会

山々の若葉が日ごとに美しさを増す中、すがすがしい日々を迎えております。

「はさみ議会だより」も、記念すべき150回を迎えました。足かけ38年、本当にご愛読ありがとうございます。

そして、嬉しいことに、今年第34回町議会広報全国コンクールで栄えある「奨励賞」を頂きました。これからも、賞に恥じないよう最優秀賞をめざして広報委員一同、一層精進してまいります。

(北村 清美)

編集後記

